

議第23号

平成22年度京都市高速鉄道事業特別会計予算

(総則)

第1条 平成22年度京都市高速鉄道事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

1 運転計画

事 項	区 分	年 間	1 日 平 均
運 転 車 両 数		両 74,460	両 204
走 行 キ ロ メ ー ト ル		km 20,756,301	km 56,867
輸 送 人 員		人 119,720,000	人 328,000

2 主要な建設改良工事計画

駅施設及び電路・機械設備等改良

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

なお、営業外費用中支払利息及び企業債取扱諸費12,362,616千円の財源の一部に充てるため、企業債（資本費負担緩和分）1,222,000千円を借り入れる。

収 入

第1款 高速鉄道事業収益	27,709,000千円
第1項 営業収益	24,225,157千円
第2項 営業外収益	3,476,843千円
第3項 特別利益	7,000千円

## 支 出

第1款 高速鉄道事業費用	39,824,000千円
第1項 営業費用	26,597,724千円
第2項 営業外費用	13,175,276千円
第3項 特別損失	1,000千円
第4項 予備費	50,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,212,000千円は、損益勘定留保資金等で補てんするものとする。）。

## 収 入

第1款 資本的収入	34,959,000千円
第1項 企業債	19,880,000千円
第2項 補助金	1,168,976千円
第3項 出資金	13,910,000千円
第4項 その他資本収入	24千円

## 支 出

第1款 資本的支出	37,171,000千円
第1項 建設改良費	7,656,625千円
第2項 繰延費用	91,346千円
第3項 企業債償還金	28,580,953千円
第4項 補助金返還金	4,000千円
第5項 出資金返還金	2,000千円
第6項 長期借入金返還金	836,076千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のと

おりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
高速鉄道営業線改良費	平成23年度及び平成24年度	千円 2,500,000
平成22年度駅管理等業務委託	平成23年度から平成26年度まで	436,000

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起 債 の 目 的	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
高速鉄道事業建設改良費	千円 2,061,000	証券発行 (他の地方公共団体との共同発行を含む。)又は消費貸借の方法による。	8.0以内	起債の日から据置期間を含め40年以内に、元利均等その他の方法により償還する。ただし、財政の都合その他によっては、繰上償還をすることができる。
高速鉄道事業高資本費対策借換債	5,814,000			
高速鉄道事業特例債	1,245,000			
高速鉄道事業資本費平準化債	10,760,000			
高速鉄道事業資本費負担緩和分企業債	1,222,000			
計	21,102,000			

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、65,000,000千円と定める。

(他会計からの補助金)

第8条 特例債元利償還金等に充てるため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、4,529,000千円である。

(他会計からの出資金)

第9条 高速鉄道事業建設改良費に充てるため、一般会計からこの会計へ出資を受ける金額は、1,929,000千円である。

2 経営の健全化に充てるため、一般会計からこの会計へ出資を受ける金額

4 高速鉄道

は、11,981,000千円である。

平成22年2月17日提出

京都市長 門川大作